

くらしに役立つお金と生活の知恵を学ぶ

くらし塾 さんゆう塾

vol.39

2017冬号

●巻頭インタビュー

落語をとおして、人の心に
幸せのタネをまいていきたい

落語家 林家たい平

●連載エッセイ 十人十色 適材適所 性別不問

セカンドチャンス社会へ

～女性の再就職を考える～

日本女子大学教授 大沢 真知子

●そこが知りたい! くらしの金融知識

「個人型確定拠出年金(iDeCo)」ってなあに?

●金融教育の現場レポート

『瀬戸内海に浮かぶ島・豊島のキャリア教育』

～職場見学と職場体験、20年後の自分につながる実践～



●巻頭インタビュー 2

●家計管理・生活設計のツボ 6

〈第11回〉

確定申告で、納め過ぎた
税金の還付を受けよう

●まんが わたしはダマサレナイ!! 8

実態不明の
レンタル事業契約トラブル

●連載エッセイ 11

十八十色 適材適所 性別不問

〈第3回〉

セカンドチャンス社会へ
～女性の再就職を考える～

●そこが知りたい! くらしの金融知識 14

「個人型確定拠出年金
(iDeCo)」ってなあに?

●金融経済教育推進会議・座長 19

金融経済教育、待ったなし!

●なるほど知るぽると 20

新パンフレット

『ママとパパのための
幸せとお金の知恵』のご紹介

●金融教育の現場レポート 22

『瀬戸内海に浮かぶ島・豊島のキャリア教育』
～職場見学と職場体験、20年後の自分につながる実践～

●金融広報アドバイザーの誌上セミナー 26

考えてみよう「自分の葬儀」

●街道 その歴史と役割 28

〈その③〉「千国(ちくに)街道」

●おたよりコーナー 29

●都道府県金融広報委員会一覧 30

●まなびや訪問 31

兵庫県 神戸市立東須磨小学校

●題字 矢田勝美

●表紙イラスト オオノ・マユミ

落語をとおして、人の心に
幸せのタネをまいていきたい

巻頭
インタビュー

林家
たい平さん

落語家

『笑点』大喜利のレギュラーメンバーとして、茶の間に温かい笑いを届けている林家たい平さん。昨夏は『24時間テレビ「愛は地球を救う」』で約100kmを完走し、大きな話題を呼びました。寄席への出演をはじめ、独演会・落語会と全国を飛び回っているたい平さんに、落語の魅力をうかがいました。

「落語」に出会う

テレビにラジオのレギュラー番組出演にと連日大忙しのたい平さん。子どもにも落語の魅力を伝えたいと、落語教室などの活動も精力的に行っています。

「僕の落語教室では、親子並んで落語を聞いてもらっています。お父さんやお母さんには、子どもが自分と一緒に笑うのを見て、『へえ、こんなことも理解できるようになったんだ』って子どもの成長を感じてほしいんです。子どもには、お父さんが周りを気にしないで大笑いしている姿を見て、普段と違うお父さんを感じてもらいたい。落語にはそういう力があります」。

そう語るたい平さんの落語との出会いは、どのようなものだったのでしょうか。

たい平さんは、落語家としては異色の経歴の持ち主。「テレビドラマの金八先生に憧れて、高校生のころはずっと学校の先生になりたいと思っていた。でも、学科の勉強は苦手だったので、美術の先生になろうと美大を目指すことにしました」。

晴れて美大のデザイン学科に入学し、サークル活動では落語研究会（落研）を選びます。と

ころが、意外にも落語には「まったく」興味がなかったといいます。「落研は、部員が減って廃部寸前でした。そこで、部員が増えて潰れなくて済むのならば、落語をやりたいわけではないのに、仲間と一緒に入ったのです。その後も真面目に落語をやることはなかったです。居心地がいい、仲間と寄り添っているための空間という感じでしたね」。

ところが、大学3年生のとき、たい平さんは「落語に出会う」ことになります。このころのたい平さんは、自分の将来について少し悩んでいました。大学の授業で教わった「デザインは人を幸せにするためにある」という言葉に魅せられて、志望は美術の先生からデザイナーに変更。人を喜ばせるデザインを作りたいと創作に励む日々でした。しかし、なかなか思うようなデザインができません。「このままで自分はどうなるのか」という焦りが募るばかり。そんなときのことです。

「下宿で深夜、ラジオを聴きながら課題作品を制作していると、柳家小さん師匠の『粗忽長屋』そこつながやが流れてきました。声しか聞こえないのに、風景や人の顔が浮かんでくる。次第に引き込まれていって、最後には大笑いしていました。よく観ているテレビのお笑い番組とは違って、自分の知らない、どこか上質な笑いを感じました。身近にあったのに見ていなかった落語を知った瞬間でした」と振り返ります。

「そして、気づいたのです。形に残るものを作ることだけがデザインなのではない。落語という画材で自分なりにデザインすることで人を幸せにすることができるのだって。どうしてもっ

と早く落語に出会っていなかったのか。そして、自分と同じような人に、落語を発信して『落語に出会う場面を作りたい』と考えました」。

とはいえ、落語ブームにわく現在では考えられないほど、当時落語の人氣は低迷していました。落語家になろうというのは、よほどの変わり者か、破天荒な人。はたして自分が落語家になれるのか？それを試すため、着物姿で「落語ひとり旅」と書いた風呂敷包みを背負い、東北の老人ホームや温泉旅館をまわりました。

「石巻の老人ホームでは、部屋に閉じこもってばかりいた80歳のおばあちゃんが『学生さんが落語をやるなら自分は三味線を弾く』と大喜びしてくださいました。そのとき思ったんです。人を笑顔にするつもりで行ったのに、たくさんの笑顔に囲まれて、こちらも元気になる。落語ってなんていい仕事なんだろうって」。

6年半の内弟子生活があつてこそ

落語家になることを決意した後、たい平さんはこん平師匠の門をたたき、大師匠の初代林家三平宅で6年半の内弟子を経験します。内弟子とはどんな生活なのでしょうか。

「師匠の家に住み込みで修業をします。掃除、洗濯、買い物と、朝から晩まで家の中の雑用を何から何までこなすという毎日です。お風呂洗いもしますが、銭湯を使うことになっている自分はそのお風呂には入りません。自由時間なんてほとんどない。逃げ出したいこともあったけれど、落語家になると決めたからには、『やり抜くしかない』と思って頑張りました。言わ

れたこと以上のことをやろう、見ていてくれる人は必ずいると思つて」。

内弟子時代、もう一つ心がけていたことがあると言います。それは、大師匠の家族を喜ばせること。

「内弟子つて、師匠の家族からすると、まったくのよそ者が自分の家に四六時中いるということですよ。ちょっと普通じゃないですよ。嫌われて出ていけと言われたらおしまいです。だから、『この子がいると毎日がなんだか楽しいね』と思つてもらいたくて。家族という最小の単位を楽しませられないなら、100人、1000人のお客さまを楽しませることなんてできないと思つていました」。

師匠のもとで毎日のように落語の香りや空気を感じることができた内弟子生活。たい平さんは、今の自分があるのは、この経験があつてこそだと考えています。

子どものころに身につけた お金に対する感覚

落語家は、目標である真打にたどり着くには、見習いから前座、二ツ目と階段を上つていかなければなりません。

「たくさんの方にかわいがつていただいて、順調に上つてくることができた」というたい平さんですが、それでも若いころには修業だけでなく、お金の苦労もあったのでは。

ところが、「当時、前座は寄席で一日働いていただける『割り』（給金）が500円。たしかにこれだけではキツイですね。でも、落語の世界ってね、上下関係がきっちりしているんで

すよ。だから、楽屋の一番上の先輩が食事を奢ってくれるし、酒をご馳走になつて一緒に帰るときには電車賃まで全部払ってくれるんです。しかも、師匠の家に住み込みだったので、お金は一切使わずに済みました」とのこと。

それでは、割り袋に手を付けずに、少しずつ貯めていったお金でたい平さんが買ったものは何でしょう。

「最初の大きな買い物は、紋付羽織袴です。落語家は、お客さまに夢を売る商売。寄席に来てくれたお客さまに『落語家さんつてステキ』と思つてもらいたい。それで、若いころから上等なものを求めていました。それから、二ツ目の昇進時に配る手拭いも、こうして貯めたお金で準備しましたね」。

たい平さんのお金に対する堅実な感覚は、子どものころのご両親の躾も影響しているのかもしれません。

「実家は洋服の仕立屋。両親は夜中まで忙しく働いていて、幼いころから、注文を受けたり、

インタビュー 林家たい平



お金を受け取る場所を見て育つたのです。1着分の仮縫いをほどく手伝いをすると、50円もらえました」。

ただ、おこづかいとは定額制ではなく、欲しいものがあると親に相談して買ってもらわなければなりません。

「何かを買ってほしいというと、うちの両親は、その理由とともに、『それは、今買わなければい

けないのか?』と必ず聞いてきます。もちろんすぐに欲しいわけですが、こう聞かれると、立ち止まって考えざるを得なかった。よくよく考えてみると、まだ今持っているものが使えることが分かって、次の誕生日まで待とうということになったりしてね」。

このようなやり取りで、グローブを買ってもらうことにしたときは、毎日学校帰りにスポーツ用品店に立ち寄って、お目当ての商品をはめてみては、「12月の誕生日には僕のものになるんだ」とワクワクしたといいます。そして、こうして買ってもらったものには愛着がわき、ずっと大切に使ったそうです。

ところで、落語がお金について教えてくれることはあるのでしょうか。

『文七元結』や『芝浜』、『千両みかん』、『さんぽういちりょうぞん』、『三方一両損』など、落語には、お金をテーマにしているものがいくつもあります。例えば、『文七元結』は娘が作ってくれた大事なお金を、身投げしようとしている見ず知らずの人にあげてしまう話です。荒唐無稽ではあるけれど、泣き笑いするうちに、お金が人の人生を左右することもある、大切に使うことで人生を豊かなものにもしてくれることを教えてくれます」と説明してくれました。

落語って人間賛歌

たい平さんに改めてうかがいました。落語の魅力は何でしょう?

「人間って素敵だねって思えるのが落語です。酒に酔っては失敗したり、小ずるくて他人

をだましたり、落語にはしばしばダメ人間も登場します。でも本当の悪人は出てこない。人と人が出会ったなかで生まれる喜びや悲しみ、苦しみ、そんな人生すべてを包み込んでくれる。落語って人間賛歌。落語を聴くことで人生が豊かになると思うのです」。

しかし、落語によく出てくる長屋をイメージできる人も、今では少なくなっています。

「でもね、昔と今でたとえ生活様式が違ってても、人情の機微や近所同士のお付き合い、夫婦げんかの原因など、人の暮らしは変わらない」とたい平さん。「最近、落語を聞いてくれる人が増えているのは、皆で豊かさを求めて猛スピードで突っ走ってきたけれど、ポケットから何か大切なものを落としてしまったことに、だんだん気づき始めたからではないでしょうか。急がなくていい、足を止めて周りを見て、毎日のくらしに喜びを感じてもらいたい。落語をとoshite人の心に幸せのタネをまいていきたいのです」と語ります。

走り続けるための秘訣

たい平さんの修業時代は、ちょうどバブル経済のさなか。ブランドを求めて海外に大挙して出かけるような時代で、寄席に来る人は少なく、客より出演者のほうが人数が多いこともしばしばだったといいます。そんなある日の夜、たい平さんが新宿三丁目の演芸場の前で客寄せをしていると、憧れの志ん朝師匠がたい平

さんに声をかけてくれました。「中途半端にだけは売れるなよ」と。それだけ言って、新宿の街に消えて行ったそうです。

たい平さんは、この言葉の意味を「自分だけが食っていければいいという狭い見ではない。落語界全体がうるおうような、皆を引っ張り上げるような落語家になれ、とハッパをかけてくださった」と受けとめました。

その教えを守って走り続けるたい平さん。ストレスの解消法は何でしょう。

「気分転換が必要だと旅行をしようと思っても、スケジュールが合わなくて、かえって疲れちゃうことってあるでしょ。だから、ささやかなことで良いと思っています。例えば、道端で知らない花を見つけたら、その名前を調べて覚えるとかね。何か一つ新しいことを見つけること、知ることがうれしくて、世界が少しだけ広がった感じがするんですよ」と教えてくれました。



●林家たい平 (はやしや・たいへい)

1964年埼玉県秩父市生まれ。87年武蔵野美術大学造形学部卒業。88年林家こん平に入門。92年二ツ目昇進。93年のNHK新人演芸コンクール優秀賞をはじめ、数々の賞を受賞し、2000年真打昇進。2010年武蔵野美術大学芸術文化学科客員教授に就任。2014年より一般社団法人落語協会理事。

家計管理・生活設計のツボ

第11回

確定申告で、納め過ぎた税金の還付を受けよう

今年も、確定申告の季節。「会社員だから関係ない」と思っていませんか？ 確定申告をする義務のない人でも、医療費が多くかかったり、年の途中で退職した場合など確定申告をすることで納め過ぎた税金が戻ってくるのです。面倒くさがらずに、ぜひ積極的に活用しましょう。

- 👍 **ツボ1** 多額の医療費や特定の寄附など、年末調整で対応できない支出をチェック！
- 👍 **ツボ2** 申告書はインターネット経由でも簡単に作成可能
- 👍 **ツボ3** 寄附金控除でお金の使い方を考える

確定申告することで税金が戻ってくる

街のあちこちで見かける確定申告のポスターを「自分には関係がない」ものとして見ている会社員やパート勤めの皆さん、確定申告をした方がいい場合があることをご存知ですか。

「えっ？ 確定申告って自営業の人が税金を納めるための手続きでは？」と思っている人もいるかもしれません。もちろん、勤め先から給料やボーナスなどを貰っている人（給与所得者）の多くは、税金を支払うために確定申告をする義務はありません。源泉徴収制度といって、毎月の給料などを受け取ることに、その額に応じて税金が天引きされて国に納められているからです。また、その年の最後の給料が支払われる際に、その年に支払うべき税金額とこれまでに天引きされた税金額とを比較して過不足も清算（年末調整）されます。多くの場合はこれで納税完了なのですが、一定の条件を満たせば、確定申告することで納めた税金が戻ってくるのです。さて、皆さんは、所得税をい

くら支払わなければならないか（税額）、その計算の仕方をご存知ですか。通常は、①1年間のすべての所得から②所得控除額を差し引いた残りの金額（課税所得）に③税率を掛けて計算します（図表1）。この計算方法から、②の所得控除額が多いほど、税金の額は小さくなるのが分かるでしょう。

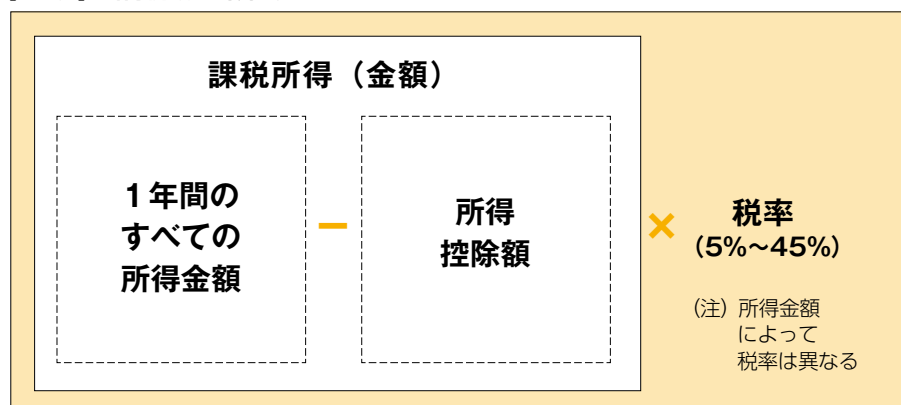
この所得控除が受けられる条件はあらかじめ決まっています、年末調整の手続きで控除を受けられるものと、税務署に確定申告書を提出しないと控除を受けられないものがあります。ですから、例えば、生命保険料控除などは年末調整で所得控除が受けられますが、医療費の支出が多額になったなど、図表2に該当する場合は、確定申告をすることによって、税金が戻ってくる場合があります。

ちなみに、所得税を戻してもらうために行う確定申告を還付申告ということもあります。

申告書の作成は、インターネットで行うと簡単

確定申告で税金が戻ってくることは知っていたけれど、手続

【図表1】 所得税額の計算式



きが面倒そうやっていなかったという人もいるかもしれません。たしかに、税金に関する手続きには面倒なイメージがあります。でも、国税庁のサイトにある「確定申告書等作成コーナー」にアクセスすると、画面の案内に沿って源泉徴収票と領収書などの必要書類から必要事

【図表2】給与所得者が確定申告することで所得控除を受けられる主なケースと必要書類

主なケース		申告に必要なもの
年の途中で退職し、 年末調整 していない場合	前年に中途退職し、再就職していないなどで年末調整を受けていない場合は、源泉徴収されている税金のうち、払い過ぎた分が還付される。	退職した勤務先から交付される 源泉徴収票
多額の医療費を 払った場合 (医療費控除)	10万円を超える医療費を支払ったとき、10万円を超えた部分が控除の対象になる。この医療費は生計を一にする家族や親族の分も合算できる。ただし、健康保険などから支給される高額療養費・家族療養費・出産育児一時金や保険金から補填された分は差し引く必要がある。	医療費の領収書
災害や盗難に あった場合 (雑損控除)	住宅や家財など生活に必要な資産が被害にあった場合、所定の計算によって出された損害額が控除の対象になる。詳しい計算や認められる範囲などについては税務署に相談してください。	源泉徴収票・災害などに関連した やむを得ない支出の領収証
特定の寄附を した場合 (寄附金控除)	2000円以上の寄附をすると、2000円を超えた部分が所得控除の対象になる。控除対象となる寄附金は、「国に対する寄附」、「ふるさと納税など地方団体に対する寄附」、「日本赤十字社への募金、オリンピックの開催などの指定寄附金」、「認定NPO法人への寄附」など、税法で規定された「特定寄附金」であることが条件。分からないときは、寄附先に問い合わせれば確認できる。	寄附金の領収書 ※「ふるさと納税」については、平成27年4月1日以降の寄附については、寄附先が5カ所以内の場合、寄附先の自治体に申請書を提出すれば確定申告は不要になった。

項を入力していくだけで、自動的に計算が行われ申告書を作成することが出来ます。あとは、この申告書を印刷して、税務署に郵送するだけ（持参して提出することも可能です）。また、電子証明書やパソコンに接続するカードリーダーなどが揃っていれば、インターネットで申告まで行うことができます（e-Tax）。インターネットが苦手という人だって、決して億劫がる必要はありません。最寄りの税務署で申告用紙（給与所得者の場合は申告書A）をもらってきて記入例に沿って書き込んでいきます。税額の計算など、分からない欄があれば空けておき、税務署に提出する際、教えてもらいながら書けばよいので心配いりません。

少しの手間で税金が戻ってくるのですから、見逃す手はないと思いませんか。

**「寄附」は、
税の使いみちを
自分で決めること**

確定申告で所得控除できるケースのほとんどは、やむを得ない支出があった場合にそれに見合う収入を課税所得から差し引くことで税を軽減してくれるものですが、寄附金控除については違った見方をすることができます。すなわち、この制度は、自分でお金の使いみち（寄附する相手）を考えて寄附を行うことで税金が戻ってくるというものの。社会への貢献という面が重視されているのです。

豪華な返礼品で話題となることも多い「ふるさと納税」ですが、熊本地震のあった熊本県へのふるさと納税の額が、地震発生後1カ月間で、前年度1年間の24倍を超える約22億8千万円に達し、返礼不要とする寄附者も多かったそうです。

こうした有意義なお金の使いみちを考えるきっかけとしても、寄附金控除を考えてみてください。

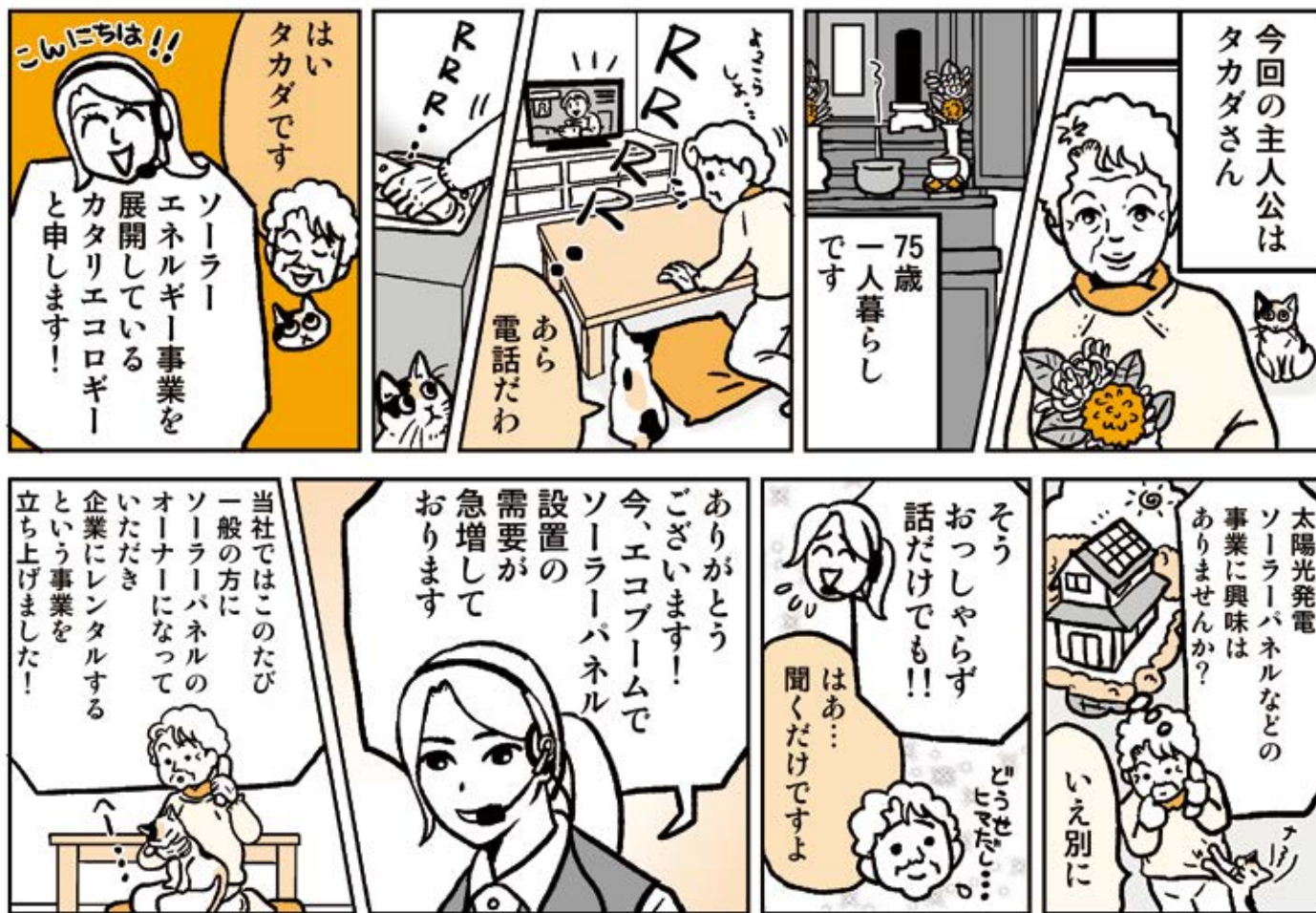
わたしは ダマサレナイ!!

第35話

実態不明のレンタル事業契約トラブル

●監修
渡邊 千穂
(わたなべ・ちほ)
国民生活センター／
消費生活専門相談員

このコーナーで紹介するまんがは、実際に起きた事件をもとに、その「だましのシーン」を再現したものです。
なぜだまされてしまうのか？ ここで再現する巧みな策略に、その秘密が隠されています。
「私だけは大丈夫！」なんて甘く考えていませんか？ 実はそう考える人こそ被害に遭いやすいのです。



元本保証で高収益をうたう
レンタル事業詐欺が増えています

「元本保証で高収益」との触れ込みで、レンタル料を受け取ることを目的に業者から商品を購入し、その商品を第三者に貸し出すレンタル事業の勧誘が見られます。ただ、契約を結んだものの、レンタル料が支払われない、業者と連絡が取れなくなったなどといった被害が増えています。

ポイント1

「社会貢献」をキーワードに

近寄る悪質業者

普段、投資話には見向きもしない人でも、それが環境保全や社会貢献の意味を持つと言われると、心が少し動かされるかもしれません。悪質業者は、そうした人の心に付け入ってきます。

例えば、環境配慮型エネルギー事業の意義を説明したうえで、この事業に投資することで高収益を上げるだけでなく、環境保全にも貢献できるのだと持ちかけてくるのです。

ポイント2

立派なパンフレットと
それらしい契約書、高収益の約束

悪質業者からの電話によるアプローチに少しでも関心を示すと、相手はすぐに自宅を訪問してきます。そして、事業内容を説明した立派なパンフレットを見せながら、「あなたが購入したソーラーパネルを当社がいったんお預かりして、さらに第三者にレンタルしませんか。面倒な事務手続きは一切当社にて行います」と契約を持ちかけます。そして、ソーラーパネルに対する需要は



多く、レンタル料は銀行にお金を預けるより高収益になることを強調します。

ソーラーパネルの写真や商品番号、それらしく作られた契約書や約款を見て、被害者はすっかり相手を信じて、契約してしまいます。

ポイント3

きちんとした振込みで信用させ、口数を増加させた後、連絡が途絶える

当初は約束通りにレンタル料が振り込まれるのを確認し、被害者はすっかり安心してしまいます。

このようなタイミングを見計らってか、悪質業者は「もう少し口数を増やしませんか」と持ちかけてきます。これまでの振込みが順調に行われていることで相手を完全に信用してしまっている被害者は、言葉巧みな勧誘を受け、口数を増やしていきます。

しかし、その後お金の振込みは途絶え、のりくらりと言い訳する業者とも連絡が取りにくくなり、ついには電話がつかなくなくなって、被害者はようやく騙されたことに気づくのです。

ポイント4

事業の実態を確認できない場合は絶対に契約しない

こうした詐欺に遭わないようにするにはどうしたらよいでしょうか。

まず、大事なお金を見ず知らずの相手に預けるのですから、相手方の実態を確認することが重要です。そうした観点からは、レンタルで扱う商品の存在や相手方が行っている事業の実態を確認すべきです。今回の事例では、そもそもソーラーパネルを自分で受け取ることは現実的ではありませんから、パネル・メーカーの出荷証明書や実



この物語はフィクションです

実際の設置状況を確認したいと業者に申し入れ、受け入れられないようなら、契約自体を疑うべきです。パンフレットやWEBサイトが立派だというだけで、相手を判断してはいけません(それらしいパンフレットやWEBサイトは簡単に作ることができます)。相手の実態も確認できないのに、見切り発車で契約することは絶対にしてはいけません。

また、たとえ業者が実際に何らかの事業を手がけていたとしても、その後経営に行き詰まり、お金だけ集めて逃げ出してしまう場合もありますので、実在の企業だからというだけで信用できるわけではありません。

事業の実態を確認できない場合はもちろん、仮に事業を行っている場合でも、その事業が破綻した場合にどんなリスクがあるのかを確認すること。これができない場合は、やはり契約してはいけません。また多額の契約の場合は、一人で判断せず、必ず家族など周囲の人に相談して冷静になってみましょう。

業者と連絡が取れなくなった後はもちろん、仮に業者と連絡が取れたとしても、払い込んだお金を取り戻すことは非常に困難です。ただし、業者の営業所以外でソーラーパネルの購入契約をした場合、特定商取引法により、クーリングオフや契約の取り消しができる場合があります。困ったときはすぐに最寄りの消費生活センターに相談しましょう。

【詳しい情報や相談】

●国民生活センター報道発表(2016/09/08)
http://www.kokusen.go.jp/pdf/n-20160908_1.pdf

十人十色 適材適所 性別不問

〔連載エッセイ〕

— 第3回 —

セカンドチャンス社会へ 女性の再就職を考える

大沢 真知子 ● おおさわ まちこ

日本女子大学現代女性キャリア研究所所長。
同大学人間社会学部教授。
南イリノイ大学経済学部博士課程修了 (Ph.D (経済学))。シカゴ大学ヒューレット・フェロー、ミシガン大学助教授、亜細亜大学助教授を経て、現職。著書に「女性なぜ活躍できないのか」(東洋経済新報社)、「妻が再就職するとき」(NTT出版)、「日本型ワーキングプアの本質」、「ワークライフシナジー」、「ワークライフバランス社会へ」(以上岩波書店)、「21世紀の女性と仕事」(放送大学教育振興会) など多数。

結

婚や出産を機に、仕事を辞める女性が多い日本。そして、いざ再就職しようとしても、離職期間が長いほど難しくなる現状があります。第3回は、こうした女性たちが再就職を果たすためにどんな政策が必要なのかを、アメリカの事例を紹介しながら考えます。

今年の夏は、仕事の方はいっこうに進まなかったのだが、料理の腕だけは上がった。原稿のアイディアは浮かばないのに、毎朝冷蔵庫をのぞいて、そこにある野菜や昨夜の残り物などを見ると、おもしろいようにインスピレーションがわき、さまざまな調理の可能性が頭に浮かんだ。こんなことは今までになかった。

これまで、仕事帰りとなると、あり合わせのもので済ませてしまうことが多かった。また、夫が料理好きということもあり、やってもらうことも多い。なので、ことさら料理が好きというわけでもない。そんな私が、今年の夏は、料理を作り続けたのは、ネットでのレシピ検索をもとに、そこに私なりの工夫をすること、オリジナリティを加えられるようになったからだと思う。

焼いてサラダに入れてみるとまた違った味わいになった。キャベツの残り物に軽く塩をふっておき、翌日ヨーグルトであえるとちよっと変わった一品に。さらには、残り物の野菜でマリネを作っておき、これまた残り物の豆腐の上にのせてみたら、これもいける。



Think outside the Box

デフレ時代には、新しいものを買うのではなく、今あるものを大切にしてそこに創意工夫を加えることで付加価値を付けていく、あるいは変化をつけていく。そんな楽しい節約生活が求められている。こうした時代にお薦めなのが、固定観念にしばられず、型にはまった考えから少しだけ自分を解放してみることである。英語では、これを「Think outside the Box」といい、行き詰ったときの考え方として、薦められることが多い。人生の選択においても、重要な考え方であると思う。この少しずつの工夫がオリジナリティやイノベーションにつながる。

さまざまな可能性や選択肢を考えるときに、思い切って自分がこだわっていることを外から見してみる。本当にそれにこだわることがいいのか。自分に向いているものは他にあるのではないのか。自分が本当にやっていて楽しいと思うときはどんなときなのだろうか。

このような考え方がより大事になるのは、初職の選択よりも再就職時においてである。というのも再就職には専門性が問われるからだ。

再就職はセカンドチャンスを得ること

2008年3月にアメリカ大使館と勤務校（日本女子大学）との共催で国際シンポジウムを行った。リーマンショック前後の景気後退期で、その年の初めには、派遣村が日比谷公園に設営され、暗いムードが漂っていた。そんな中で、大使館の方とお話をしていたのだが、アメリカ社会の良いところは、いつでもやり直しができるところではないかということになった。とくに、結婚や出産を機に仕事を辞めた女性の再就職は、終身雇用制度が揺らぐ中で、非常に重要な政策になっていくのではないかという結論になった。それでは、それをテーマにした国際シンポジウムをやるということでは話がまとまったのである。そのときのアメリカ側から提案されたシンポジウムのタイトルが「Creating Second Chance for Women」ということに落ち着き、駐日韓国大使館も後援してくださった。

再就職をセカンドチャンスと考える見方は、そのときに初めて知った。また、基調講演をしてくださった、キャロル・フィッシュマン・コーエンさんのお話をうかがって、目からうろこが落ちた。

キャロルさんはハーバード大学の経営大学院を出た才媛である。投資会社に勤め、活躍をしていた。結婚して出産し、育児中に勤めている会社が倒産し、行き場を失った。そうこうしているう

ちにさらに3人の子どもを出産、10年以上主婦として子育てに専念していた。再就職をしたのは42歳のときである。

子育てに追われるうちに、新聞を読んだりする習慣もなく

なり、経済の状況にも疎くなった。子どもたちの世話に追われているうちに、外見にも気を使わなくなり、流行からも取り残されていったのだそう。

そんなある日、出身校が同窓会を開催し、そこで自分と同じように、再就職をした

いと思いつながら、果たせない女性たちに出会うことになる。独身時代は、投資銀行の管理職であったり、マーケティングのディレクターをしていたりした女性たちが、長い就業中断期間を経て、再度働くというときには、みな一様に大きな不安に襲われるという。その不安を共有できたことが、キャロルさんにとって何ものにも代えがたい収穫だったという。

私の勤める大学でも再就職をめざす女性たちのためのリカレント教育課程があるのだが、そこでも同様の声を聞く。同じような境遇の人と出会い、自分の持っている悩みや不安を話すことで、先を見ることができるようになるのだそうである。

Think
outside
the
Box

キャロルさんはその後、昔のネットワークを通じて再就職をする。昔の部下のもとで働くことになった。再就職には昔の職場で培ったネットワークが使える。昔の同僚や上司に会ってみるのでもいいかもしれない。今は、いったん退職した従業員を再雇用する制度を持っている企業も増えている。

人生のリセットボタンを 押して再出発する

キャロルさんは仕事をしているうちに、自分にはその仕事はそれほど向いていないのかもしれないと思うようになる。そして、一年で辞めてしまったのだ。そして、友人と再就職支援の会社を作る。その会社の名前は、iRelaunch社。Relaunchをカタカナにするとしりロンチとなる。聞き慣れない言葉だと思うが、再出発をするという意味である。

少し前の新聞記事になるが、「人生のリセットボタンを押したいか」という質問に46%が「はい」と答えていた。しりロンチというのは、ここでいうリセットボタンを押して新しい人生を歩み始めるといったような意味で使われる。

やる気があればやり直しができる社会としてのアメリカ。それがセカンドチャンス社会。先の国際シンポジウムでも、メインテーマとして熱い議論が展開された。

今はグローバル化とともに、多くの国で格差の拡大が起きており、アメリカでも昔ほど機会が誰にでも開かれているわけではない。しかし、そのスピリットは今でも生きている。アメリカでは高等教育機関が大きな役割を果たしているのだ。学び直しを通じて、現在働いている職場で昇進する場合でも、あるいは、再就職をする場合にも、近くのコミュニティカレッジ（2年制の公立短期大学のこと、授業料が安く地域の住民なら誰でも入れる職業訓練的な技術専門教育機関）で必要なスキルを身につけることができる。また、もう少し高度に専門的なスキルを身につけたいという場合には、専門職大学院がある。

少ない日本の社会人入学者

アメリカでは、このように社会人教育によって、学び直しながら仕事をしている人は少なくない。例えば、大学の入学者の中に占める25歳以上の割合は20・9%であるのに対して、日本では1・7%と非常に低くなっている（OECD 2008年のデータ）。

先日、今後の日本の生涯学習社会を展望するフォーラムが都内で開かれた。私も女性の再就職について話をさせていただいたのだが、日本で生涯学習と

いうと教養を身につけるための授業が多く、職業スキルを身につけるための学び直しはあまりない。それが日本と欧米諸国との大きな違いになっている。その理由を簡単に言ってしまうえば、日本は、セカンドチャンスを得るのが難しい国だからである。

日本は、企業による人材育成のプロگرامが非常に発達しており、職業訓練も主に企業側が実施している。他方、自ら企業を移りながらキャリアを築いていく社会にはなっていない。経済学では後者を外部労働市場というのだが、この労働市場が未発達なので、いったん企業を退職すると、離職期間が長くなるほど再就職が難しくなる。

また、非正規労働者は、最初から企業の訓練の枠組みから除外されている。多くは若者であるが、中年にも多い。今求められているのは、この外部労働市場を整備して、外部労働市場と内部労働市場とをつなぐこと。

日本には働きたいのに実際には働いていない女性が少なくとも300万人はいると見込まれている。その多くは子育てを終えた（あるいは子育て中の）女性たちである。この女性たちが働くことでGDPが約15%増えると予想されている。

新しい生涯学習社会を作ること、経済の活性化にもつながるのである。

【連載エッセイ】第3回

十人十色
適材適所
性別不問
適性問題



「個人型確定拠出年金 iDeCo」ってなあに？

最近、iDeCoという言葉を目にするようになりました。iDeCoとは、個人型確定拠出年金の愛称で、個人が自分の老後のためにお金を積み立てる場合に、税制上の優遇が受けられる仕組みのことです。確定拠出年金には「個人型」と「企業型」の二つの制度があり、企業型はすでに会社員の6人に1人が加入しています。今般、法律が改正され、個人型の確定拠出年金について現役世代であれば原則誰でも加入できるようになりました。今号では、このiDeCoの基本的な仕組みと活用のヒントをご紹介します。

**老後に向けて
頑張るほどに
税金が軽くなる仕組み**

iDeCoを簡単に説明すると「税負担を軽減することによって、老後資金の積立てを支援する仕組み」です。つまり、iDeCoは公的年金制度を補完するために個人が任意で老後のための資金を積み立てやすくする広義の「年金制度」なのです。

iDeCoに加入すると、自分専用のiDeCoの口座が開設され、そこに毎月、老後のための積立てを行っていきます。このとき、iDeCoに積み立てた掛金額については、所得税や住民税を計算する際の所得（課税所得）にカウ

ントされずに済みます（所得控除：図表1）。これは、iDeCoを利用しないで普通に貯金で積み立てる場合には得られないメリットです。

また、利息や運用によって得られた収益について課税されないのもiDeCoの大きなメリット。普通であれば預金利息には原則20%の税金がかかりますし、リスクを取って得られた株式などの売却益にも20%課税されます。しかし、iDeCoではこれらがすべて非課税となるため、効率的に老後に備えることができます。

受取時も優遇税制が用意されているので、うまくいけば入口から出口まで無税のまま老後のための資産形成が行えます。

老後に備える方法として魅力的なiDeCoですが、これまでは公務員や専業主婦（国民年金の第3号被保険者）など、利用できない人がいました。しかし、法律が改正され、働き方などによって毎月積み立てられる上限額は違いますが、2017年1月から、60歳未満の現役世代なら原則として誰でもiDeCoを利用できるようになりました（図表2）。

**加入から
受取りまでの流れ**

では、iDeCo加入の流れを簡単に見ていきましょう。iDeCoの実施主体は国民年金基金連合会ですが、加入にあたって皆さんの

図表1：iDeCoに加入した場合の所得控除のイメージ

■ iDeCo に加入しない場合に支払う税金	■ iDeCo に加入した場合に支払う税金
<div>課税所得額</div> <div>× 税率 (所得税率 + 住民税率)</div> <div>＝</div> <div>支払う税金額</div>	<div>① 掛金額</div> <div>⇒ 掛金分、課税所得が少なくなる (所得控除)</div> <div>課税所得額</div> <div>× ② 税率 (所得税率 + 住民税率)</div> <div>＝</div> <div>支払う税金額</div> <div>⇒ ③ 税金額が少なくなる</div>
<p>◎ 例えば課税所得 500 万円の会社員が月 1.5 万円を積み立てた場合</p>	<p>① 掛金額 (年間) : 1.5 万円 × 12 カ月 = 18 万円 ② 税率 : 約 20% (控除等を勘案した所得税と住民税の実質税率) ③ 控除額 (年間) : 18 万円 × 20% = 3.6 万円</p>
iDeCo による積立てを行わない場合に比べて 3.6 万円税金額が少なくなる。	

(注) iDeCo 以外の所得控除は省略して記載

ファイナンシャルプランナー、消費生活アドバイザー

山崎 俊輔 (やまさき しゅんすけ)

フィナンシャル・ウィズダム代表。企業年金研究所、FP総研を経て独立。商工会議所年金教育センター主任研究員、企業年金連合会調査役（確定拠出年金担当）など歴任。インターネット、雑誌、講演などを通じ、若年層のライフプラン・投資教育に取り組んでいる。1972年生まれ。

図表2：iDeCoの拠出限度額（2017年1月から）

専業主婦 （第3号 被保険者）	自営業者等 （第1号 被保険者）	会社員 （確定給付企業年金等あり）		会社員 （確定給付企業年金等なし）		公務員
		企業型 確定拠出年金 あり	企業型 確定拠出年金 なし	企業型 確定拠出年金 あり	企業型 確定拠出年金 なし	
月額 2.3万円 （年額27.6万円）	月額 6.8万円 （年額81.6万円）	月額 1.2万円 （年額14.4万円） ※	月額 1.2万円 （年額14.4万円）	月額 2.0万円 （年額24.0万円） ※	月額 2.3万円 （年額27.6万円）	月額 1.2万円 （年額14.4万円）

※会社がiDeCo加入を認めている場合のみ加入可能

図表3：iDeCoの主な特徴

特徴1	税制優遇がある
	掛金の拠出（積立）、利息・運用収益、給付金の受取りのそれぞれの段階で税制優遇が受けられます。
特徴2	運用方針は、自分で決める
	金融機関の選択、毎月の掛金額、運用配分は自分で決めることができます。
特徴3	中途解約はNG
	原則、60歳になるまで口座から資産を引き出すことができません。
特徴4	口座維持手数料（事務費用）や資産運用にかかる手数料が必要
	手数料は、金融機関によって異なります。
特徴5	受取方法を選べる
	年金または一時金の形で受け取るか、何歳から受け取るかなどを自分で選べます。

窓口となるのはiDeCoの口座を開設する金融機関（運営管理機関）です。

①金融機関を選ぶ

都市銀行に地方銀行、信用組合や労働金庫、生命保険会社や損害保険会社、証券会社など多

くの金融機関がiDeCoを取り扱っています。金融機関ごとに運用商品の選択肢や手数料体系が異なります。iDeCoの口座は1人1口座しか開設できませんので、自分に合ったところを選んでください。

②毎月の掛金の金額と運用配分を決める

毎月の掛金の金額は、限度額の範囲で5000円以上1000円単位で指定できます。そしてその掛金を提供されている運用商品ごとに配分します。配分にあたっては、「定期預金だけ」、「投資信託10本のなかの2本だけ」というように、自分でリスクとリターンを考えて決めることになります。

③加入申込書に記入

申込書に掛金や資産運用の配分のほか、必要事項を記入して金融機関に提出します。会社員や公務員の場合は、給与天引きか自分の銀行口座からの引落としを選び、勤務先で在籍証明の書類に押印をしてもらいます（加入資格の審査のために必要）。

④加入資格の確認と口座開設

国民年金基金連合会で加入資格の審査が行われ、iDeCoの口座が開設されます。手続きには数カ月ほどかかります。

⑤掛金の積立開始

手続きがすべて完了すると指定日（毎月26日）に自動的に引落としが開始されます。

⑥運用状況をチェック

運用状況については、金融機関

のWEBやコールセンターいつでも確認することができます。

その結果、資産運用を見直す場合は、毎月の掛金を配分する運用商品を変える購入指図を出す方法と、すでに保有している運用商品を入れ替える売買指図を出す方法があります。ひんぱんな見直しは不要ですが、運用報告書が年1回は届くのでしっかりとチェックし、場合によっては運用商品の選択を変えてみることも必要です。

⑦受取開始

60歳になったら、給付を受けることができます。受取りのための請求時期や受取方法は自分で決めます（後述）。

iDeCo加入にあたっての留意点

さて、iDeCoの仕組みがざっとつかめたところで、確認しておきたいポイントがあります。というのも、iDeCoには独特のルールがいくつかあるからです。

①中途解約は原則NG

iDeCoは税負担を軽減することによって老後のための資産形成を支援する仕組みである

ため、原則として中途解約ができません。

ですから、現役時代に必要な資金のための積立てをiDeCoで行ってはいけません。例えば子どもの学費準備に月3万円積み立てている人が、そのうち1・2万円をiDeCoでの積立てに回してしまったら、子どもの学費は将来足りなくなってしまう。

利用にあたっては、マネープランを整理して、そのお金が老後のための積立てであることをはっきりさせなければいけません。

なお、中途解約はできませんが、積立ての中断や掛金額の変更は年1回まで行うことができます。

(2) 加入申込み・積立て開始である

iDeCoは「おつきあい」といわずに口座開設だけということはできません。加入申込み時点で毎月の積立額を決定し、加入手続きが完了すれば自動的に引落しがスタートします。金融機関から頼まれておりあえずのつもりで加入して、中途解約できないことに気がついて愕然とする、ということがないように、納得したうえで積立てをスタートしてください。

トしてください。

(3) 金融機関によってサービスの内容が異なる

iDeCoは国の制度ですが、この金融機関で口座を作るかによって、手数料体系や運用商品の選択肢が異なりますので、慎重に選びましょう。

どうしてiDeCoの口座を作る？

どの金融機関でiDeCo口座を作るか、検討のポイントをもう少し詳しく説明しましょう(図表4)。

iDeCoを利用する場合、主な費用として、

- ・口座維持手数料(事務費用)
- ・資産運用にかかる手数料

の2つがあります。

これらの費用はあらかじめすべて開示されていますので、ホームページや取り寄せた資料で比較検討することができます。

○口座維持手数料(事務費用)

iDeCoについては、事務関連費用として掛金から毎月手数料が引かれます。実施主体である国民年金基金連合会には加入資格の

確認や税申告書類の作成などにかかる費用を支払う必要があります。また、iDeCoの口座を開設した金融機関には窓口業務や掛金の引落しなどの業務にかかる費用を、さらに信託銀行(事務委託先金融機関)には実際の資産を管理・運用するための費用を、それぞれ支払わなければなりません(図表5)。

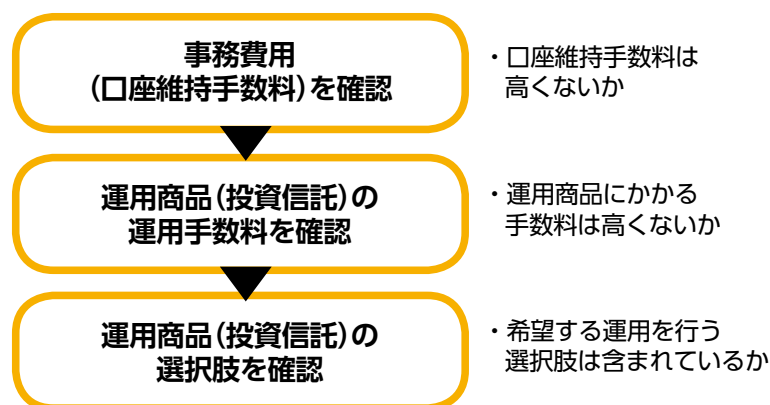
金融機関に支払う事務費用は少ないところでも月167円、多いところでは月600円以上がかかりますので、費用がいくらかかるかしっかり確認したいところです。また費用が少ないところは資産残高が一定額以上であるとか、特定の金融機関を指定して口座引落しをする必要があるなど条件が設定されていることもありますので、あわせてチェックしてください。

○資産運用にかかる手数料

定期預金などは運用に手数料がかかりませんが、投資信託などで資産運用を行う場合、所定の手数料が引かれます。運用の対象(株式か債券か、国内か海外かなど)、運用会社の体制などにより手数料率が異なり、年0・2%程度ものから年2%以上のものまでさまざまです。

高い手数料が高い運用成績を

図表4：金融機関を選ぶポイント



○資産運用の選択肢をチェック

iDeCoでは定期預金や保険商品などの元本確保型商品と呼ばれる安全性の高い運用商品と、中長期的には高い利回りが期待できるものの元本割れリスクもある投資信託が運用の選択肢となります。金融機関では、10〜20本程度ラインナップしているのが一般的です。この商品ラインナップの違い

図表5：口座維持手数料（事務費用）

	加入時	積立時 (60歳になるまで)〈年〉	年金受給時 (60歳以降)〈年〉
国民年金基金連合会 —— 加入資格の審査、 税申告書類の作成	2,777円	1,236円	—
金融機関 (運営管理機関) —— 加入申込受付などの 窓口業務、運用商品の 選定・提示など	金融機関によって 異なる	金融機関によって 異なる	金融機関によって 異なる
信託銀行 (事務委託先金融機関) —— 積立金の管理運用	—	768円	768円 年金振込ごと432円

iDeCoの年金の
受取方法

いは、各金融機関の取組みの違い
にもなっていますので、ぜひ注目
してみてください。

iDeCoは老後のお金を準備
する方法ですから、障害年金を受
けるような障害の状態になった場
合と、若くして亡くなった場合以
外は原則60歳まで受け取ることが
できません。

60歳以降に給付金を受け取る

仕組みを「老齢給
付」といい、一人
ひとりの生活設計
に応じた柔軟な受
取方が可能です。
まず、「年金か
一時金か（あるい
は組み合わせる
か）」の別が選べ
ます。年金と一時
金を組み合わせる
場合は、金融機関
によって金額ベ
ースで自由に指定で
きる場合と、25%
単位のように指定
された割合で組み
合わせる場合があ
ります。

また、「何歳で
受け取るか」を選
ぶこともできます。
iDeCoで作っ
た資産はどんな
に遅くとも70歳
までには受け取らなければなり
ませんが（70歳になると強制的
に支給される）、60歳から70歳
の間でいつ受け取り始めるかは自
由に決めることができます。定
年を迎えた60歳から受け取って
も、完全リタイア生活がスター
トした65歳から受け取ってもい
いのです。

年金で受け取る場合はさらに、
5～20年の間で受取年数を決め
たり、毎年の振込回数を指定す
ることができます（年2回振込
か年6回振込かを選ぶなど）。保
険会社が終身年金で給付する商
品を提供している場合、終身年
金として一生受け取ることも
可能です。

なお、一時金でもらうか、年
金でもらうかによって税制上の
取扱いが異なります。一時金で
受け取った場合は退職金と同様
とみなし、退職所得控除が適用
されます。年金で受け取った場
合は公的年金等控除の対象とな
りますので、国の年金額と合算
して税制優遇を受けることにな
ります。どちらが有利かは一概
にはいえませんので、受取時に
確認してください。

ところで、加入期間があまり
に短い場合、60歳から受け取る
ことができないケースもありま
す。iDeCoや企業型確定拠
出年金に加入していた期間など
が合計で10年未満の場合、数年
ほど据置きする必要があるため
です。これにより50歳代後半で
iDeCoに加入した場合、60
歳まで積み立てたのち、受取
りまで間を置くことになります。
注意してください。

制度の有効活用で
老後の幸せを増やそう

また、どの金融機関でも iDeCoでの運用商品には定期預金や保険商品など元本確保型商品が用意されています。投資信託をどれくらい購入するか（あるいは購入しないか）、また国内外の株式や債券などの投資対象をどう組み合わせるかは加入者が自由に決めることができます。

そのときの第一原則が、「分散投資」です。「〇〇市場は将来有望だ」と思い込んで全財産を一つの投資対象に集中させることはオススメできません。国内外のさまざまな投資対象に分散投資を行うほうが、長い目で見て堅実な資産形成に近づきます。分散投資の判断が難しい場合は、一つの投資信託で国内外にバランス良く分散投資を行うバランス型投資信託というものもありますので、検討してみてもいいでしょう。

また投資にあたっては、日々の相場に振り回されるのではなく、中長期的なスパンで見ること大切です。一時的にマイナスになっても慌てないこと。長い目でみると経済の回復によりプラスに帰ることが多いものです。

「ほったらかしなさい」と言われると悪いことのようにですが、何れもひんぱんな売買をすれば確

実に儲かるというわけではありません。世の中の経済成長が長い目で見て自分の老後を豊かにする、と考えてみてください。

まとめ 自分の老後の豊かさは自分で作ろう！

ゆとりある老後生活を送るためには自助努力による老後資産形成は欠かせません。iDeCoは中途解約ができないことに十分に配慮し、「目先で必要となる資金はしっかりと預金で備える」、「現役時代に必要となる資金の運用の際にはNISAを活用してみる」、「老後に受け取る資産形成についてはiDeCoを活用する」というようにマネープランを整理し、各制度を効果的に活用していきましょう。

今回のiDeCoの法律改正は、国が「みんなが自分で自分の老後に備えるため取り組んでくれるなら、国は税金面で応援するので頑張ってください！」とメッセージを送ってきたようなものです。iDeCoをぜひ活用して、自分の老後の豊かさを自分でデザインしていきましょう。その努力は、きっと楽しいセカンドライフに通じるはずですよ。

iDeCoとほかの制度との違いも知っておこう

iDeCoのほかにも税制優遇のメリットを受けながら資産形成ができる制度や金融商品として、NISA（少額投資非課税制度）、財形年金、個人年金保険などがあります。これらは、制度によって積立額や解約の要件などの違いもあります。いろいろな制度の特徴を理解しながら、目的やライフプランに応じて制度を組み合わせ使い分けていくといいでしょう。

- ・ **年間拠出可能額**…制限があるのはiDeCoとNISAです。iDeCoについては働き方によって年14.4万円、81.6万円と異なります。NISAは年120万円までとなっています。iDeCoは毎月少額の積立てをコツコツ続けるのに向いています。
- ・ **積立上限額**…NISAは5年で最大600万円の元本しか投資できません。財形年金は元利合計で550万円が上

限です。iDeCoは残高がいくらになっても資産形成を継続できるのがメリットです。

- ・ **税制優遇**…掛金の積立段階から所得控除を得られるのはiDeCoのみです。個人年金保険は一定の個人年金保険料等控除があります。運用益（利息）が非課税となるのは、NISA、iDeCo、財形年金で、個人年金保険は受取時に利益相当分について課税されます。iDeCoも受取時に課税されます（税制については本文を参照してください）。
- ・ **購入できる金融商品**…NISAはリスク商品のみ、財形年金は一般に預貯金のみ、iDeCoは預貯金とリスク商品のどちらも購入できる、といった違いがあります。
- ・ **解約要件**…解約要件が厳しいのはiDeCoで、原則60歳まで解約できません。ほかの金融商品は中途解約ができますが、解約手数料がかかる場合もあります。

金融経済教育、待ったなし！

金融経済教育推進会議座長
(アジア開発銀行研究所所長)

吉野 直行



金融経済教育はなぜ必要か？一部には、金融経済教育を「一生懸命働いてコツコツ貯蓄し、安定した生活を得るための教育だ」ととらえる向きがある。

確かに、銀行に預けておけば預金保険制度によって守られるし、預金は銀行によって企業に貸し出され、経済の発展にも寄与する。しかも、銀行貸し出しの場合、企業との信頼関係のもとに、業績が多少悪くなっても、長い目で貸し出しが継続されることで、企業経営が支えられるというメリットがある。反面、構造的な問題で業績が悪化している企業にも貸し出しが継続され、新陳代謝が起りにくいという面もある。

一方、株式や投資信託を通じた資金供給の場合は、投資家が企業の成長性などを評価しながら投資先を変えていくため、構造

的要因で停滞している企業には資金が回り続けない。

どちらの資金供給が望ましいかという二者択一的な評価ができる訳ではないが、最近のバーゼル自己資本比率規制の見直しなどを勘案すると、銀行がリスクの高い先に貸し出しするには、より多くの自己資本を積み重ねなければならず、リスクを取りにくい環境になっているともいえる。新たな産業を興し、経済・社会の活性化が求められる日本の現状を考えれば、もっと株式市場などを通じた資金供給が行われるのが望ましい。また、クラウドファンディングと呼ばれる手法など、資金供給方法も多様化している。こうしたさまざまな方法で、個人もリスクとリターンを比較衡量しながら将来性のある新規企業に資金を供給していくこと

は、日本経済の発展のためのみならず、個人の資産形成のためにも大切なことである。

国単位で利子・配当収入を所得で割った数字を国際比較すると、ドイツ、アメリカ、イギリス、フランス、日本の順となる。超低金利という国内事情はあるものの、「金融」で稼いでいない姿が見て取れる。高齢化が進むなかでは、国民の資産を高い収益率で運用し、十分な年金で高齢者の生活を安定化させることが重要である。また、政府の社会保障費の抑制や財政赤字の拡大予防にもつなげられる可能性がある。わが国の資産運用専門業は、先進諸国に負けない運用成果を上げられる力を付ける必要がある。

以上のように、日本経済の再生には、資産運用の利回りを高めるとともに、国民一人ひとりが投資の社会的意義を認識しつつ、長期的な視点で資産を形成できるようにする必要がある。困難な課題ではあるが、今すぐにでも取り組みないと日本の明日は見えて来ない。国を挙げての金融経済教育の普及は、待ったなしである。

金融業界や関係官庁で構成される金融経済教育推進会議は、これまでに培ったノウハウや実践力からみて、こうした取り組みの中核を担うことは間違いない。本会議を中心に金融経済教育の輪を広げていきたい。

新パンフレット 『ママとパパのための 幸せとお金の知恵』 のご紹介

金融広報中央委員会では、『ママとパパのための 幸せとお金の知恵』という新しいパンフレットを作成しました。
小さなお子さんがいらっしゃるファミリーに向けて、「幸せとお金」に関する知恵を紹介しています。

■新パンフレット表紙



小さな子どもがいる ファミリー向け

金融広報中央委員会では、2016年10月、『ママとパパのための 幸せとお金の知恵』というパンフレットを新たに作成しました。このパンフレットは、小さなお子さんがいるファミリーに向けて、「幸せとお金」に関する知恵を紹介したものです。

表紙をご覧ください。この夫婦には小学校入学前の子どもが1人います。「もう1人、子どもが欲しい」と思っています。教育費など、将来かかるお金のことを心配しています。

3つのメッセージ

本パンフレットのメッセージは、3つです。

- ① 家族の幸せを描きましょう
- ② 家計の現状を把握しましょう
- ③ お金の方針を作りましょう

シンプルですが、とても大切なことです。

① 家族の幸せを描く

家族の幸せを描くことが出発点です。「家族で実現したい」ということを書き出してみましよう。

「幸せ」は人それぞれです。夫婦でよく話し合って、ノートに実際に書いてみてください。

「書き方の例」を挙げていますので、参考にしてください。

② 家計の現状を把握する

収入と支出を把握し、お金が貯まっているかどうか確認しましょう。資産がいまいくらあるかも把握しましょう。

現状が把握できれば、今後を予想しやすくなり、課題も見えてきます。

③ お金の方針を作る

お金に関する方針を、夫婦で相談しながら作りましよう。

人生の3大費用といわれる「教育、住宅、老後」について夫婦の考え方を整理しましょう。家計の見直しについても具体的に話し合いましよう。

お金の知恵を学ぶ

方針を作る際、お金の知恵（コツ）を学ぶことが大切です。

コツが分かっていると、実行しやすく、効果が大きい方針を作ることができます。

コツを3つ、紹介しています。

① 3大費用の優先順位

教育、住宅、老後にはどれくらいのお金がかかるか、大雑把でよ

いので把握しておきましょう。

そのうえで、どのような優先順位でこれらのお金を準備していくか、夫婦の意識を合わせましょう。

②「天引き貯蓄」

お金を貯めるコツは、天引き貯蓄です。

「天引き貯蓄」とは、貯めたい額を最初に差し引いて貯蓄してしまうことです。残ったお金で生活できるように支出を見直します。

共働き夫婦の場合、どのように「天引き貯蓄」すればよいかわ、図を使って分かりやすく説明しています。

③ 支出の見直し

支出を「見える化」しましょう。4タイプの支出（金利がかかる／固定的な／特別な／習慣になった支出）を見直すと効果的です。

お金の方針の例

これらの知恵を踏まえて、夫婦が作った「方針の例」を挙げています。「小さな子どもがいる夫婦」でなくても参考になると思います。

① “家族の幸せ”を描きましょう！

「実現したい」と思うことを、書き出してみましょう。

② “家計の現状と今後”を考えましょう！

③ “お金に関する方針”を作りましょう！！

宛先：金融広報中央委員会 刊行物担当

●メールアドレス
books@saveinfo.or.jp

●FAX 番号
03-3510-1373

件名：刊行物請求

記載事項：①申込者氏名、②郵便番号、③送付先住所、④電話番号、⑤本パンフレットの名称（「ママとパパのための 幸せとお金の知恵」）、希望部数、⑥利用目的、利用日、⑦その他連絡事項



こちらからPDF
ファイルをダウンロードすることもできます。

本パンフレットを
ご利用いただくには
本パンフレットは、当委員会のホームページ（「知るぽると」
<http://www.shiruporuto.jp/>）
でご覧いただけます。冊子は、左
記の宛先にメールまたはファックスにてご請求ください。

ファミリー層向けの金融教育・消費者教育を行っていらっしゃる方は、ぜひ活動にお役立てください。講義などを使用いただける場合、希望部数を送付します（無償）ので、左記宛てにご請求ください。

金融教育の現場レポート

「金融教育」は、社会のなかで生きる力を育むことを目的として行われる教育です。

このコーナーでは、金融教育の授業がどのように進められているか、教育現場に立つ先生や、授業を受ける生徒の姿をレポートします。

今回は、瀬戸内海東部、小豆島の西方3・7kmに位置する豊島にある土庄町立豊島中学校が取り組んでいるキャリア教育についてご紹介します。

多様な職業観を持たせる

土庄町立豊島中学校は、島内にある唯一の中学校です。子どもの数が減ったことにより、今年度より豊島小学校の校舎に移転して施設一体型小中併設校としてスタートしたばかり。現在、中学生7名が小学生27名と同じ校舎で学んでいます。

同校がキャリア教育の一環として、職場見学と職場体験をカリキュラムに加えたのは、全国で同様の取り組みがスタートした15年ほど前のことです。岡下校長先生は、キャリア教育に取り組む背景やねらいを次のように語ります。

「本校の生徒は、人口900人弱のここ豊島で、幼いころから限られた人間関係のなかで育ってきました。確


かにインターネットを利用してさまざまな情報を入手することはできますが、商業施設や娯楽施設が無い島での暮らしでは、島外の人と接する機会も少なく、実際の社会体験が不足しています。さらに、島内にある事業所の数や種類も限られていますので、多様な職業観を持ちにくい状況にもあります。

そこで『社会と多くの接点を作り、多様な働き方と生き方に接するなかで、自らの進路について考える』ことを意図的に行う必要があるのです」。



香川県
土庄町立豊島中学校
岡下朋平校長
坂下美和教諭

【表1】職場見学（1年次）カリキュラムの流れ

1学期	・物語を通して働く意義を考える① （そうじの神様が教えてくれたこと）
12月	・職場見学について① （過去の職場見学の写真や資料を調べる）
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な人の職業調べ ・職業調べ発表会（勤労の尊さや意義を知る） ・自分の適性を知る（自分と友達の良さ発見） ・さまざまな職業（調べ学習） ・物語を通して働く意義を考える② （3人の石工） ・職場見学について② <ul style="list-style-type: none"> －職場見学希望アンケート → 決定 －質問項目の検討
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・職場見学について③ <ul style="list-style-type: none"> －マナー、電話のかけ方 －交通手段や時刻の確認 －質問項目の見直し －挨拶文の最終確認
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・職場見学（高松市内5事業所） <ul style="list-style-type: none"> －洋菓子工房、バイク販売店、スポーツジム、大型書店、FMラジオ局 ・事後学習 <ul style="list-style-type: none"> －お礼状作成 －冊子にまとめ、学んだことを発表する <div data-bbox="239 1126 660 1319">  </div>

職場見学はいろいろな職業と「働く目的」を知る場

1年生の3学期に行われる職場見学の準備は、1学期に始まります（表1）。翌年1月に見学期の候補を選ぶのは生徒たち自身。これに向けて、地域の人が携わる「身近な職業」から、自分たちの興味のある「気になる職業」までを調べていきます。

生徒一人ひとりが調べたことを発表し、多くの職業を知ることができたところで、話し合いで見学先候補を決定します。

見学先候補が決まったら、電話で見学受け入れの依頼をするのも生徒たちの役目。事前に「マナー研修」

で挨拶の仕方、電話のかけ方を学習していますが、「職員室の電話からかけるときは、緊張する生徒たちの心臓の音が聞こえそうなほど（笑）」。

マニュアルも用意していますが、想定外の質問に大慌てで教師にバトンタッチすることも。社会人の世界を垣間見る貴重な第一歩になっています」と坂下先生。

今年度の見学先は、洋菓子工房、バイク販売店、スポーツジム、大型書店、FMラジオ局の5カ所。見学先が決まった後に、5カ所の見学先に共通して聞きたい事項と、見学先ごとに個別に聞きたい事項を分けて質問を準備し、見学当日は、これらを積極的に質問しました。

「見学先では、働いている方々に『仕

事を選んだきっかけ』、『働く目的』、『中学生時代の夢』、『プライベートの過ごし方』などをインタビューしました。同じ職種でも、『仕事にはやりがいも生きがいも求めたい』という声がある一方で、『仕事は生活のための収入源として割り切っている』という方もいました。職場見学を通じて多様な仕事観があることを学べたことには、大きな意義があったと思います」（坂下先生）。

見学後は、学んだことなどを冊子にまとめ、お礼状とともに見学先に送りました。

仕事と社会のつながりを 実感する職場体験

1年生での職場見学を土台として、2年生は夏に職場体験をします。職場見学がこれまで触れたことのない「憧れの職業」を知って「働くことに関心を持つ」機会だとすれば、職場体験は、より進んで「働くこと」の喜び、社会的な意義や役割を知る「機会」です。このため、カリキュラムでは、まず自分が職業を選ぶときの価値基準を考えることによって、職場体験で学ぶこと、何を目標に取り組むかを明確にさせることからスタートします（表2）。

3名の生徒が選んだのは、隣の小



豆島にある飲食店、保育所、コンビニエンスストアでした。「事業所が通勤できる場所にあるのか」や「本当に自分にできる仕事なのか」が、選択の重要なポイントとなりました。

3日間の職場体験を終えた生徒の感想を見ると、接客するうえでコミュニケーションの大切さに気づいたり、商品の陳列をするなかで仕事と社会とのつながりを実感し、自分と社会とのかかわりやさまざまな生き方に触れることができたようです。


一方、受け入れ先の事業所からは、「挨拶がきちんとできる」、「礼儀正しい」、「熱心に取り組んでいた」といった高評価をもらっています。

「豊島では、生徒たちは日常生活のなかで大人と接することが多く、敬語や礼儀マナーを自然に身につけています。よく家の手伝いをしてい

ることもあって、積極的に学校の掃除や草むしりをする子どもたちもたくさんいます。島の外から異動してきた教師には、子どもたちの良さがよく分かります。しかし、生徒自身はそれが『素晴らしい』ことだと気づいていないのです。職場体験で、これまで接したことのない人たちから褒められることは、自らの価値に気づく貴重な経験になったと思います」(岡下校長)。

また、「少人数で学校生活を送っ

【表2】 職場体験（2年次）カリキュラムの流れ

6月	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が職業を選ぶときの価値基準を考え、職場体験学習の目標を設定する ・事業所希望アンケート → 決定 ・事業所についてインターネットなどで調べる
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・勤労の尊さと働く意味、生きがいを考える ・マナー、電話のかけ方 ・職場体験で学ぶこと ・働くことの意義を考える ・事業所への電話
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介文の作成（宿題） ・前日指導 ・職場体験学習 
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・事後学習（お礼状作成、職場体験記録まとめ） ・授業参観で発表会



ていることから、大きな集団のなかで自分の位置や役割をつかむ訓練ができておらず、自信や自己肯定感がない生徒が多く見受けられる点も豊島中の生徒たちの課題となっています」(岡下校長)。

職場体験によって、これまで気づかなかった自分の価値を知ること、つまり、「役に立つ自分」、「必要とされている自分」を実感することも、同校のキャリア教育のねらいの一つです。

地域とのかかわりのなかで 自分の将来を見通す

これまで見てきたように、豊島中学校のキャリア教育は、働く人の実

際の生き方に触れることにより、自分の能力や適性を見つめ、たくましく生きる力を育てることをねらいとしています。このため、職場見学や職場体験を一時の「貴重な体験」として終わらせるのではなく、ここで学んだことを今の自分の暮らしと関係づけて考えることが重要です。

そこで同校では、豊島という地域のなかで暮らしていることに着目し、ふるさと豊島の課題をみんな考えて、地域のひとともに解決を図っていく活動に力を入れています。これが「てしま学習」で、毎年テーマを決めて全学年で取り組んでいます。

今年度のでしま学習は職場見学と職場体験で得た学びをベースに、自分たちの将来と豊島の未来を考え



てみよう」と、「2036年の同窓会」という未来劇の創作に取り組みました。脚本は生徒たちが話し合って決定。登場するのは、地元に残った卒業生、あるいは都会に出て地元を誇りに思いながら郷土を懐かしむ卒業生。また、ほかの地域から移住して豊島にやってきた人もいます。

脚本をまとめるにあたっては、地元で長年住み続けた高齢者へのインタビューや島外からインターンで豊島に移住してきた30代の方を招いての勉強会などの成果を盛り込みました。さらに、ドローンによる地域起こしの可能性に触れるなど、豊島の未来への明るい夢もこめられています。

劇が行われたのは、10月29日(土)。当日は保護者だけでなく、島で暮らす大勢の人たちが劇を鑑賞。生徒の成長や、彼らの豊島への想いに打たれ、涙ぐむ人もいたそうです。

生徒たちからは、「20年後の豊島がどうなっているか、どう



なっていてほしいかを考えることは大変でした。でも、てしま学習で地域の方のお話を聞くなかで、私たちが自身がいろいろなことに挑戦していくことの大切さや、現在の豊島を未来に残していくことの重要性を感じました。「20年後も今と同じように自然が豊かで、人が優しく、地域の人とかかわりが多い豊島であってほしい」といった感想が聞かれました。

「将来彼らが島外でキャリアを積むことになるのか、あるいは豊島にとどまるか、今の段階では分かりません。でも今回のてしま学習を通して、一人ひとりが自分の将来と豊島の将来を真剣に考えたことは、生徒たちの見えない力となるのではないのでしょうか」(坂下先生)。

地域や保護者を巻き込み 未来を育てる教育へ

キャリア教育を生徒たちの糧となるカリキュラムとするには、どのように実践していけばいいのでしょうか。岡下校長は、「地域や保護者との連携がポイント」と考えています。

「島全体で『子どもは豊島の宝』という意識が強く、生徒の一人ひとり

真摯に向き合ってくれる大人が多いことが豊島の特徴です。例えば、職場見学・職場体験のそれぞれの学習を終えた後、子どもたちにどんな成長が見られたかについて保護者からコメントをいただきます。また、職場体験の仕上げでは、授業参観日に生徒たちが親の前で学んだことを発表しています。それ以外にも、保護者が積極的に参加して意見を述べるプログラムがあります。さらに保護者だけでなく、地域の方々がてしま学習や稲作体験の勤労学習などの総合的な学習の時間に意欲的にかかわってくださいます。

こうした地域との交流を通して、生徒たちは島の大人や親の価値観に触れ、さまざまな視点から自分たちの将来を見つめることができるのです。このように、『開かれた学校』として地域全体で子どもたちとかわっていきなかに、生徒たちの生きる力を育んでいくことが大切なのではないでしょうか」(岡下校長)。

「開かれた学校」として、保護者や地域を巻き込んでキャリア教育を進めることは、全国どの学校でも実践できるはず、と豊島中の先生方はアドバイスしています。

金融教育の現場レポート

『瀬戸内海に浮かぶ島・豊島のキャリア教育』 ～職場見学と職場体験、20年後の自分につながる実践～

香川県

土庄町立豊島中学校 岡下朋平校長 坂下美和教諭

考えてみよう 「自分の葬儀」

— 第11回 — 講師：松尾保美 大阪府金融広報アドバイザー

このコーナーでは、全国で活躍している金融広報アドバイザーによる誌上公開セミナーを行います。第11回の講師は大阪府金融広報委員会^{しんぽう}で活躍中の松尾保美さんです。今回のテーマは「自分の葬儀を考える」。人生の終い方を考える「終活」がブームですが、自分と遺された家族がともに納得できる葬儀はどう準備したらよいのでしょうか。



「自分の葬儀」を考えることの意義

自分らしい最期を迎えたいという思いから、「終活」や「エンディングノート」の作成^{せいせい}を考える人が多くなりました。私も数年前から「終活講座」を開き、とくに自分の葬儀やお墓について考えておく重要性を伝えています。

なぜ葬儀やお墓のことなのかというと、最近では葬儀のスタイルが多様化^{たようか}していて、場合によっては、遺された家族にとって葬儀を執り行うことが大きな負担^{しづん}（葬儀を執り行うことに経験豊富な人はいせん！）になるからです。また、葬儀社との間で金銭的なトラブルが生じるケースも見られます。始めた当初は「自分の葬儀について考える」という提案が受け入れられるか不安もありましたが、私の意図を理解してくださる受講者も増え、手応えを感じています。

今回は、紙幅の都合から葬儀を対象を絞ってお話します。もちろん、地域によって事情が異なる面もあるかもしれませんが、皆さんが自分の葬儀について考えるきっかけになれば幸いです。

葬儀トラブルはなぜ起こる？

私は、行政の消費生活相談窓口の相談員をしていた経験から、葬儀関連のトラブルについて相談を受けることがあります。相談内容は、「見積りより高額な葬儀費用を請求された」、「家族葬だから安いと思っていたのに、高かった」といった葬儀社との間の金銭面に関するものが多く、思いいます。では、こうしたトラブルはなぜ起こるのでしょうか。

喪主は多くの場合、身内が亡くなったから短時間のうちに経験も予備知識もないなかで、葬儀に関して多くのことを決めていかなければなりません（表参照）。詳しい人に相談したり、複数の葬儀社を比較検討したりする余裕もなく、最初に接触した葬儀社の用意する葬儀プランを前提に、お任せで契約してしまうことが多く、これがトラブルの大きな原因の一つと考えられます。

家族がこうしたトラブルに遭わないためにも、自分が元気なうちに葬儀についてイメージを固めて、ある程度の準備をしておくこと、そしてその内容を家族に伝えておくことが必要です。

松尾 保美（まつお やすみ）

消費生活コンサルタントとして四半世紀にわたり活動。消費者被害の多くの原因が「情報格差」であるとして、2006年「NPO法人消費者情報ネット」を結成し啓発活動を展開。なかでも最近トラブルが増えている葬儀関連については110番事業、消費者講座、シンポジウム、冊子による啓発活動などに力を注いでいる。2001年に金融広報アドバイザー就任。「消費者問題」や「終活」をテーマにしたセミナー活動が高く評価されている。

「生前見積り」の勧め

族に伝えておくことが必要です。これを主体的に行えるのは、自分しかいません。

では、自分の葬儀の準備は、どのように行えばよいのでしょうか。まず、どんな葬儀がよいのか葬儀社に希望を伝えて費用を見積ってもらってください。少し前までは「生前見積りなんて縁起でもない」と嫌われましたが、生前見積りをする人が増え、現在では多くの葬儀社が生前見積りに対応しています。

仏式の一般的な葬儀は左表のような流れで行われます。法的に逝去から火葬まで24時間の安置義務はありますが、葬儀スタイルに決まりはなく、葬儀社の勧める式としての通夜だって必ず行わなければならないもので

【金融広報アドバイザーとは】金融広報委員会からの委嘱を受け、各地において暮らしに身近な金融経済等に関する勉強会の講師を務めたり、生活設計の指導や金融・金銭教育などを行う金融広報活動の第一線指導者です。

表：葬儀社に依頼した場合の一般的な葬儀（仏式）の流れと主な支出項目例

	流れ	葬儀関連の支出項目例
逝去	逝去・死亡診断書 受け取り・遺体運搬	●寝台車の手配 / 遺体の安置場所の決定 (※この段階から葬儀社がかかわるケースも)
	葬儀社選定・打ち合わせ 通夜、告別式など葬 儀規模と会場決定 宗教者選択と連絡	●葬儀社選定 / 打ち合わせ ①死亡届提出・火葬許可申請（代行費用） ②祭壇、棺、供花、車両、供養品、葬儀運営人数などの決定 ③通夜料理、仕上げ膳（料理）、飲み物の種類、数などの決定 —葬儀社から見積額の提示を受ける
通夜	通夜準備	●遺影写真準備
	納棺（故人の死装束、 納棺品選び）	●湯灌 ●棺、納棺用品、ドライアイス
	通夜と 通夜振るまい	●受付・弔問客対応・返礼 ●会場（祭壇、線香、蠟燭、花、備品）の仕様
告別式	告別式準備	●告別式の式事、人数、会場、火葬場への車両手配などの確認
	告別式（読経、焼香、 喪主挨拶）	●司会進行・受付・礼状・返礼品 ●会場（看板類、祭壇、線香、蠟燭、花、備品）の仕様 ●宗教者への布施 ※場合によってはお膳料、車代
	出棺・火葬関連 （骨上げ、焼香）	●会場・火葬場間の送迎車両手配 ●火葬 ●骨壺
	帰宅・自宅祭壇 （四十九日用）の用意	●自宅祭壇 ●香典返し ●位牌

はなく、身内だけで「お別れ」をしてもいいのです。

最近は費用を抑えられるというイメージが強い「家族葬」に関心が高くなっていますが、個々の要望を取り入れてオーダーメイドで作り上げるという側面もあるため、要望を積み上げていくと、高額になる場合もあるこ

とに注意してください。

こうした葬儀社への生前相談は一人で行うのではなく、家族や友人などと一緒に出かけ、客観的な意見も参考にするとよいでしょう。また、1社だけではなく数社にあたり、対応の良さ、誠実さ、価格などから、信頼できる先を選ぶことが大切です。

自分の希望を伝える
エンディングノート

希望の葬儀スタイルが決まったら、自分から家族に伝えましょう。話題が話題だけに、自分が元気なときに、明るく持ちかけるようにしたいものです。

面と向かつては伝えにくい場合は、「エンディングノート」に記載するという方法もあります。何も残さなければ、喪主をはじめとする家族はあなたの希望を推測するしかありませんが、エンディングノートが残っていれば、自信をもってあなたのための葬儀を執り行うことができます。

ではエンディングノートにはどんなことを書いたらよいのでしょうか。「簡素な葬儀にしたい」といった漠然とした内容ではなく、葬儀形式や参列者、戒名の要不要、お墓や埋葬についてまで、細かな要望をきちんと書き記してください。仏式を希望する場合、家族が自分の家の宗派が分からないということもありますから、きちんと書いておくとういでしょう。

葬儀に参列してほしい人のリストはグループ別に整理し、連

絡する相手を指定しておきます。葬儀社の見積りや遺影用の写真なども一緒に保管し、葬儀費用にはどのお金を充てるかを明記しておけば安心です。

エンディングノートが用意できたら、その存在・所在を家族に知らせておくことも重要です。せっかく希望を書き記しても、葬儀が終わった後に、遺品を整理していつ見つかったのか意味がありません。

家族に「想いを伝える」、「負担をかけない」、「トラブルのものを残さない」という観点から、ぜひ、自分の葬儀の準備について考えてみてください。

今回のまとめ

- ★自分の葬儀の準備は「生前見積り」で
- ★「家族葬」は必ずしも安価な葬式ではないことに注意
- ★「エンディングノート」を活用し、自身の終い方への想いを家族などに伝えよう

街道

その歴史と役割

シルクロードのように、その昔の交易や物流の代表的な物品の名を冠した道が、日本国内にも少なからず残されています。そのうち、いくつかの街道を取り上げて、その街道が当時の金融や経済に果たした役割や背景についてご紹介しましょう。

千国街道 塩の道

③

(ちくにかいどう)

「敵に塩を送る」という言葉があります。大辞林(第三版)によれば「敵が苦しんでいる時に、かえってその苦境を救う」という意味で、「上杉謙信が、今川・北条の塩止めで苦しんでいる武田信玄に塩を送ったという逸話」が由来となっているようです。少し詳しく見てみましょう。

岩塩が採れない日本では、塩は海塩に頼るほかなく、ことに長野のような内陸部にとって塩の確保は死活問題でした。そこで、長野へは、日本海側の糸魚川や直江津から地元産の塩をはじめ、日本海水運経由でもたらされる瀬戸内の塩が運ばれる道(北塩ルート)や、太平洋側から三河や瀬戸内産の塩が運ばれる道(南塩ルート)が使われていました。

ところが、戦国時代、このうち南塩ルートが駿河の今川氏と相模の北条氏によって断たれてしまいます(塩止め)。これを知った越後の上杉謙信は、「信玄と争うところは弓箭(ゆみや)にあり、米塩ではない」

として当時松本城にいた信玄に塩を送ったとされます。これが、先ほどの逸話であり、その「義塩」が運ばれたのが、新潟県糸魚川市から姫川沿いにさかのぼり、信濃大町、松本へと至る約120kmの「千国街道」で、日本の代表的な「塩の道」です。

千国街道では、5月から11月まで、険しい山あいの道を牛方が塩俵2、3俵を積んだ牛数頭を追いながら行き来しました。冬場は60kgもの荷を背負って歩くボッカ(歩荷)が運び、彼らのための宿が立ち並び、にぎわったといえます。

ところで、松本藩ではいつのころからか南塩の移入を禁止して、糸魚川の塩問屋が扱う北塩のみを認めました。そして千国番所では牛一頭がひく塩に大柁で2升の塩を上納させました。これは藩の財政をうるおしたといわれています。なぜ松本藩が北塩に限定したのかは定かではありませんが、一説には戦国時代の塩止

めに懲りたとも、また松本藩向けの塩市場の独占をねらった塩問屋の働きかけによるものともいわれています。美談として伝わっている謙信の義塩の逸話も、史実ではなく、塩独占を図る糸魚川塩問屋がイメージ戦略として創った話という説もあるほどです。

いずれにせよ、千国街道は長野の人のびとの生活を支える「命綱」としての役割を果たすとともに、宿場に繁栄をもたらしたといえそうです。



●（退職して）この年令になって、お金の大切さを改めて感じるようになりました。子ども達にも、もつといういろと教えておくべきだったと反省しています。

● 暮らしに役立つお金と生活に関する情報がいろいろあり勉強になる。

（宮城県・kenoさん）

● 貴誌を初めて手にしました。バラエティに富んでいて、私だけでなく妻や息子たちも読んでいます。

●年金定期便が届いても、金額の通知程度かと思っていました。今回の記事を読んで、納得！しっかりと見直します。ありがとうございます。

●定年退職まで、あと2年。退職金の使い道を考えています。この冊子を参考にして、色々考えます。

●これまで見方のよくわからなかった「ねんきん定期便」ですが、わかりやすく解説されている「知ってますか?『ねんきん定期便』」を読んで、ようやく理解できました。今後、年金に関する話題を随時紹介していきます。

くらし塾 きんゆう塾 〈2017年冬号〉

都道府県金融広報委員会一覧

委員会名	郵便番号	住所	電話番号
北海道金融広報委員会	〒060-0001	札幌市中央区北1条西6-1-1	011 (241) 5314
青森県金融広報委員会	〒030-8570	青森市長島1-1-1	017 (734) 9209
岩手県金融広報委員会	〒020-0021	盛岡市中央通1-2-3	019 (624) 3622
宮城県金融広報委員会	〒980-8570	仙台市青葉区本町3-8-1	022 (211) 2523
秋田県金融広報委員会	〒010-0921	秋田市大町2-3-35	018 (824) 7814
山形県金融広報委員会	〒990-8570	山形市松波2-8-1	023 (630) 3237
福島県金融広報委員会	〒960-8614	福島市本町6-24	024 (521) 6355
茨城県金融広報委員会	〒310-8639	水戸市南町2-5-5	029 (224) 2734
栃木県金融広報委員会	〒320-8501	宇都宮市塙田1-1-20	028 (623) 2151
群馬県金融広報委員会	〒371-8570	前橋市大手町1-1-1	027 (226) 2273
埼玉県金融広報委員会	〒333-0844	川口市上青木3-12-18 SKIPシティ A1 街区2F	048 (261) 0995
千葉県金融広報委員会	〒260-8667	千葉市中央区市場町1-1	043 (225) 7141
東京都金融広報委員会	〒103-8660	中央区日本橋本石町2-1-1	03 (3277) 3788
神奈川県金融広報委員会	〒221-0835	横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2	050 (7506) 1128
山梨県金融広報委員会	〒400-0032	甲府市中央1-11-31	055 (227) 2419
長野県金融広報委員会	〒380-0936	長野市岡田178-8	026 (227) 1296
新潟県金融広報委員会	〒951-8622	新潟市中央区寄居町344	025 (223) 8414
富山県金融広報委員会	〒930-0046	富山市堤町通り1-2-26	076 (424) 4471
石川県金融広報委員会	〒920-8678	金沢市香林坊2-3-28	076 (223) 9519
福井県金融広報委員会	〒910-8532	福井市順化1-1-1	0776 (22) 4495
岐阜県金融広報委員会	〒500-8384	岐阜市藪田南5-14-53 ふれあい福寿会館1棟5階	058 (213) 9257
静岡県金融広報委員会	〒420-8720	静岡市葵区金座町26-1	054 (273) 4112
愛知県金融広報委員会	〒460-8501	名古屋市中区三の丸3-1-2	052 (954) 6603
三重県金融広報委員会	〒514-0004	津市栄町1-954 三重県栄町庁舎3階	059 (246) 9002
滋賀県金融広報委員会	〒520-8577	大津市京町4-1-1	077 (528) 3412
京都府金融広報委員会	〒604-0924	京都市中京区河原町通二条下ル 一之船入町535	075 (212) 5193
大阪府金融広報委員会	〒530-8660	大阪市北区中之島2-1-45	06 (6206) 7748
兵庫県金融広報委員会	〒650-0034	神戸市中央区京町81	078 (334) 1129
奈良県金融広報委員会	〒630-8122	奈良市三条本町8-1 シルクア奈良2階	0742 (33) 5454
和歌山県金融広報委員会	〒640-8319	和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛8階	073 (426) 0298
鳥取県金融広報委員会	〒680-8570	鳥取市東町1-220	0857 (26) 7160
島根県金融広報委員会	〒690-8553	松江市母衣町55-3	0852 (32) 1509
岡山県金融広報委員会	〒700-8707	岡山市北区丸の内1-6-1	086 (227) 5128
広島県金融広報委員会	〒730-0011	広島市中区基町8-17	082 (227) 4268
山口県金融広報委員会	〒753-8501	山口市滝町1-1	083 (933) 2608
徳島県金融広報委員会	〒770-8570	徳島市万代町1-1	088 (621) 2258
香川県金融広報委員会	〒760-0023	高松市寿町2-1-6	087 (825) 1104
愛媛県金融広報委員会	〒790-0003	松山市三番町4-10-2	089 (933) 6308
高知県金融広報委員会	〒780-0870	高知市本町3-3-43	088 (822) 0114
福岡県金融広報委員会	〒810-0001	福岡市中央区天神4-2-1	092 (725) 5518
佐賀県金融広報委員会	〒840-0815	佐賀市天神三丁目2-11 アバンセ3階	0952 (25) 7059
長崎県金融広報委員会	〒850-8645	長崎市炉粕町32	095 (820) 6112
熊本県金融広報委員会	〒862-8570	熊本市中央区水前寺6-18-1	096 (383) 2323
大分県金融広報委員会	〒870-0023	大分市長浜町2-13-20	097 (533) 9116
宮崎県金融広報委員会	〒880-0805	宮崎市橘通東4-3-5	0985 (23) 6241
鹿児島県金融広報委員会	〒890-8577	鹿児島市鴨池新町10-1	099 (286) 2544
沖縄県金融広報委員会	〒900-8570	那覇市泉崎1-2-2	098 (866) 2187

くらし塾 vol.39
さんゆう塾

平成29年1月発行

●編集・発行
金融広報中央委員会
●編集協力
廣告社株式会社

©金融広報中央委員会 禁無断転載

編集 後記

金融広報中央委員会のパンフレットのうち、「お金の知恵シリーズ」は、今号でご紹介した「ママとパパのための幸せとお金の知恵」が加わって4種類になりました。今年、成人式を迎える皆さんに読んでもらいたい「新成人のための人生とお金の知恵」を含め、「知るぽると」ホームページでご覧いただけます。

* 本誌は全国の金融広報委員会等でお配りしています。個人の方の定期購読はお取り扱いしておりませんのでご了承ください。
* なお、既刊号全号をPDFファイル形式で「知るぽると」ホームページ上に掲載していますのでご利用ください。

<http://www.shiruporuto.jp/about/kurashijuku/>



兵庫県 神戸市立東須磨小学校

神戸市立東須磨小学校は、兵庫県神戸市須磨区南部に位置する明治13年（1880年）開校の歴史ある学校です。150周年の佳節に向け、「ともに伸びる子」を育てるさまざまな教育活動に取り組んでいます。

当校は、2015、2016年度に兵庫県金融広報委員会から金銭教育研究校の委嘱を受け、「考えよう伝えよう～くらしのなかの人・こと・もの～」をテーマに、地域と家庭の支援を得ながら、金銭教育の研究・実践に取り組んできました。



須磨離宮公園へのなかよし遠足

例えば、特別支援学級では、生活単元学習「なかよしカフェをひらこう」のなかで、「働く意義」や「お金の使い方」に目を向けた学習を進めました。大好きな家族をもてなすために、飲み物を自分たちで貯めたお金（ポイント）で買おうと呼びかけ、リサイクル小物の制作・販売や家の手伝いを通して、お金を貯める活動をしました。また、お金の模型を活用して、硬貨の種類を判別したり硬貨を組み合わせる必要な金額を支払う練習をしたりして、買い物体験に向けてのスキルを身に付けていきました。このような取り組みのなかで、子どもたちの目が人と協力して働くことやお金の使い方に向くようになったこと、生活自立のための態度形成が一步前進したことを実感することができ、ご家族からも喜びの声をいただいています。

金銭教育研究校としての活動の一つのきっかけに、今後とも、生活していくうえで必要な知識や知恵について学びながら、新たな歴史を築いていきたいと考えています。



特別支援学級「なかよしカフェをひらこう」



2年生「つくろう みんなであそぼう」

創刊号からの
全号を掲載



好きな
記事だけ
選んで読める

冊子がなくても、読める。

「くらし塾 きんゆう塾」
既刊号は
ホームページで
ご覧いただけます。

<http://www.shiruporuto.jp/>



ここをクリック!

くらしに役立つ
お金と生活の
知恵が
もりだくさん

知るぽると 金融広報中央委員会 (事務局：日本銀行情報サービス局内)

金融広報中央委員会って？

おかねについての情報を、もっとくらしに役立ててほしい。

そのために必要な情報をわかりやすく届けたい。

そんな思いで活動しているのが、「知るぽると」の金融広報中央委員会。

日本銀行の中に事務局のある、中立・公正な団体です。

「知るぽると」は金融広報中央委員会の愛称です。

くらしに役立つ身近な知恵・知識の「港：Porto」「入り口」です。

知るぽると ホームページ

<http://www.shiruporuto.jp/>

